

高校日本史プリント（過去問類似）

日本史B（旧課程の過去問） No.1

名前

得点

/11

問1 聖武天皇の時代、吉備真備や玄昉の排除を求めて、大宰少弐が九州で挙兵した。この反乱ののち、聖武天皇は恭仁京への遷都など、度重なる遷都を行うこととなった。この反乱を何というか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 恵美押勝の乱 2. 藤原広嗣の乱 3. 早良親王の変 4. 氷上川継の乱

問2 日米修好通商条約に基づいて1859年に貿易が開始されると、日本の市場は世界市場に組み込まれることとなった。この時期の輸出貿易において、最大の輸出品であった生糸に次いで、主にアメリカ向けに大量に輸出された農産物は何か。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 蠟 2. 油 3. 茶 4. 銅

問3 1930年に調印された、補助艦の保有比率などを定めた軍縮条約は何か。この条約の調印・批准をめぐるのは、当時の内閣に対し、野党や海軍軍令部などから天皇の権限を侵すものであるとの激しい非難が起こり、政治問題化した。（2008年 全国公立入試 類似）

1. ワシントン海軍軍縮条約 2. ベルサイユ平和条約 3. ジュネーブ海軍軍縮条約 4. ロンドン海軍軍縮条約

問4 原敬内閣期の1918年に制定され、それまで帝国大学に限定されていた大学の設置を、公立や私立、さらには単科大学にも認めることで、日本の高等教育の普及と拡充を大きく促した法令は何か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 学位令 2. 大学令 3. 教育令 4. 学校令

問5 奈良時代後半、孝謙太上天皇（のちの称徳天皇）の病気を平癒させたことで信任を得た僧侶の道鏡は、急速に台頭した。称徳天皇が重祚したのち、道鏡を政権の中樞に据えるために新設された、仏教的権威を背景に政治を主導するための官職を何というか。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 鎮守府将軍 2. 紫微内相 3. 知太政官事 4. 太政大臣禪師

問6 江戸時代初期、徳川家康は西国大名や豪商らに朱印状を与えて海外渡航を奨励した。この時期、京都の商人であり、日本に漂着した前フィリピン総督の送還を機に、通商を求めてノビスパン（メキシコ）へ渡った人物は誰か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 田中勝介 2. 山田長政 3. 支倉常長 4. 浜田弥兵衛

問7 明治政府の松方デフレ政策による深刻な不況を背景に、1884年に埼玉県の農民らが「困民党」を組織して蜂起し、軍隊や憲兵によって鎮圧された、自由民権運動激化期における最大規模の武装蜂起は何か。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 秩父事件 2. 群馬事件 3. 大阪事件 4. 福島事件

問8 第一次世界大戦後の1921年、アメリカ大統領ハーディングの提唱により開催され、主力艦の保有比率を定めた海軍軍縮条約や、中国の主権尊重・門戸開放を定めた九カ国条約などが締結された国際会議は何か。（2008年 全国公立入試 類似）

1. ワシントン会議 2. ジェノバ会議 3. パリ講和会議 4. ロカルノ会議

問9 1949年、デフレーションの進行をともなうドッジ＝ラインの実施に際し、日本経済を国際市場に直結させるために設定された、1ドル＝360円の固定為替相場を何というか。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 固定為替レート 2. 変動為替レート 3. 複数為替レート 4. 単一為替レート

問10 室町時代中期の15世紀前半、京都の町衆の間には法華信仰が広く浸透していった。この時期に、将軍足利義教に対して幕府の政治を批判する直訴（諫言）を行い、投獄されて頭に灼熱の鍋をかぶせられるなどの激しい弾圧を受けながらも、不屈の精神で布教を続けた日蓮宗の僧侶は誰か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 絶海 2. 蓮如 3. 尋尊 4. 日親

問11 桃山時代に、来航したヨーロッパの船や、宣教師・商人らの風俗を、狩野派をはじめとする日本の絵師が伝統的な金碧画の技法を用いて描いた絵画を何というか。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 楓図壁画 2. 桜図壁画 3. 南蛮屏風 4. 唐獅子図

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 2 藤原広嗣の乱	藤原広嗣の乱は、740年に大宰少弐であった藤原広嗣が、橘諸兄政権で重用されていた吉備真備や玄昉の除名を取り除こうとして九州で起こした反乱である。この反乱の衝撃により、聖武天皇は恭仁京や難波京、紫香楽宮へと遷都を繰り返すこととなった。
問2	答え 3 茶	日米修好通商条約の締結に伴い、1859年に神奈川（横浜）などの諸港が開港され、本格的な対外貿易が開始された。当時の日本からの輸出品は、生糸が圧倒的なシェアを占めて第1位であり、これに次ぐ第2位の輸出品として、主にアメリカ向けに輸出されたのが茶であった。これらの農産物の急激な輸出は、国内市場における品不足や物価上昇を引き起こし、幕府が五品江戸廻送令を発令する契機となった。
問3	答え 4 ロンドン海軍軍縮条約	1930年、浜口雄幸内閣はロンドン海軍軍縮会議に若槻礼次郎らを全権として派遣し、補助艦の総トン数を対米約7割に抑える条約に調印した。これに対し、海軍軍令部や野党の立憲政友会などは、軍令部の反対を押し切って兵力量を決定したことは天皇の統帥権を干犯するもの（統帥権干犯問題）であるとして政府を激しく非難した。
問4	答え 2 大学令	第一次世界大戦期の経済発展や社会運動の高まりを背景に、高等教育の拡充が求められた。1918年、原敬内閣のもとで公布されたこの法令により、公立や私立の専門学校などが大学へと昇格することが可能になり、慶應義塾や早稲田などの私立大学や、単科の官立大学が正式に認可された。
問5	答え 4 太政大臣禪師	称徳天皇（孝謙天皇が重祚）は仏教を重視する政治を展開し、寵愛する僧の道鏡を政権の中枢に登用した。765年、道鏡のために「太政大臣禪師」という特別な官職が設けられ、翌年にはさらに「法王」の地位が与えられて、政治と宗教の双方で絶大な権力を振るうこととなった。
問6	答え 1 田中勝介	1609年に上総国に漂着した前フィリピン総督ドン・ロドリゴらを送還するため、徳川家康は京都の商人である田中勝介らをノビスパン（メキシコ）へ派遣した。これは日本人が太平洋を横断した初期の事例であり、通商交渉を目的としていた。
問7	答え 1 秩父事件	松方デフレによる農産物価格の急落で窮乏した農民たちが、負債の減免や租税の引き下げなどを求めて「困民党」を組織し、1884年に武装蜂起した。この事件は自由民権運動の激化期における最大の事件であり、政府は軍隊や憲兵を派遣して鎮圧にあたった。大日本帝国憲法の制定や帝国議会の開設（1890年）よりも前の1880年代前半に発生した出来事である。
問8	答え 1 ワシントン会議	第一次世界大戦後の軍備拡張競争を抑制し、アジア・太平洋地域の新たな国際秩序（ワシントン体制）を構築するため、1921年から1922年にかけてアメリカの提唱で開催された。日本は加藤友三郎らを全権として派遣し、海軍軍縮条約などに調印した。
問9	答え 4 単一為替レート	1949年、GHQの経済顧問であるジョゼフ・ドッジの勧告に基づく経済安定化策（ドッジ＝ライン）が実施された。この一環として、それまでの複数を替レートを廃止し、日本経済を国際市場に直結させて輸出を振興するため、1ドル＝360円の固定相場が設定された。これにより日本経済は世界経済に組み込まれることとなった。
問10	答え 4 日親	室町幕府の6代将軍足利義教の時代、日蓮宗（法華宗）の僧侶が将軍に対して『立正治国論』を献上し、他宗を排除して法華経を信仰すべきだと直訴した。この行為は義教の怒りを買って、投獄されて頭に熱い鍋をかぶせられるなどの拷問（鍋かむりの刑）を受けたが、屈することなく京都を中心に布教を続け、のちの町衆による法華一揆などの宗教的・社会的結束の基盤を作った。
問11	答え 3 南蛮屏風	桃山時代には、南蛮貿易の進展に伴い、ヨーロッパの文化が日本に流入した。この時期に、来航した南蛮船や南蛮人の風俗、キリスト教の宣教師などを、狩野派をはじめとする日本の絵師が金箔を多用した伝統的な技法で描いた作品群を南蛮屏風と呼ぶ。これらは西洋人画家ではなく、日本の絵師によって描かれたものである点が特徴である。

高校日本史プリント（過去問類似）

日本史B（旧課程の過去問） No.2

名前

得点

/11

問1 19世紀前半、江戸幕府の老中水野忠邦が主導した改革において、江戸（御府内）に流入して借家などに住む地方出身の農民たちを強制的に故郷の農村へ帰村させ、荒廃した農村の復興と都市の治安維持を図った法令を何というか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 相对済し令 2. 人返しの法 3. 旧里帰農令 4. 分地制限令

問2 江戸時代、上方から江戸への海上輸送において、荷崩れや難破などの海難事故に対する補償制度を整え、運賃の協定や荷主の権益を守るために、大坂の荷受問屋たちが結成した連合組織（株仲間）の名称を答えよ。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 樽廻船問屋 2. 二十四組問屋 3. 菱垣廻船問屋 4. 江戸十組問屋

問3 室町時代などの中世日本において、馬の背に荷物を載せて陸上の物資輸送を担った運送業者を何と呼ぶか。琵琶湖沿岸の坂本や大津などに多く居住し、しばしば土一揆の主力ともなった。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 馬借 2. 問屋 3. 問丸 4. 車借

問4 1485年に山城国で発生した一揆では、国人や土民が集会を開いて守護大名畠山氏の軍勢を退去させ、8年間に及び自治を行った。この出来事について、「国中の土民・国人等群集」し、「両陣を退散」させたことを「下剋上の至りなり」と記録した、興福寺の僧侶・尋尊の日記を何というか。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 大乘院寺社雑事記 2. 宇野主殿頭日記 3. 大乘院日記目録 4. 後土御門天皇宸記

問5 室町幕府の統制から離れて独自の布教を行った禅宗諸派（林下）のうち、関山慧玄を開山とし、のちに大徳寺とともに臨済宗の林下の代表的存在となった、京都にある寺院として、最も適当なものを答えよ。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 天龍寺 2. 妙心寺 3. 建仁寺 4. 相国寺

問6 10世紀後半に中国を統一し、その商船が日本（大宰府など）にしばしば来航して、私的な交易を活発に行うようになった王朝は何か。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 宋 2. 元 3. 明 4. 唐

問7 源実朝の暗殺後に幕府と朝廷の対立が深まる中、1221年に院宣によって執権の追討が命じられたことを契機に発生し、結果として幕府の朝廷に対する優位を決定づけた兵乱は何か。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 承久の乱 2. 元弘の乱 3. 嘉元の乱 4. 正中の変

問8 江戸時代後期、幕府はロシアの南下に対応するために北方地域の調査や警備を強化した。この時期に、精密な日本地図を制作するために、蝦夷地の沿岸部を実地測量した人物は誰か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 伊能忠敬 2. 本居宣長 3. 杉田玄白 4. 間宮林蔵

問9 1930年代半ばの日本において、陸軍の青年将校らが「昭和維新」を掲げて兵を動かし、高橋是清蔵相や斎藤実内大臣らを殺害して東京の中心部を占拠したものの、最終的に鎮圧され、結果として軍部の政治的発言力が急速に強まる契機となった事件は何か。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 二・二六事件 2. 三・一五事件 3. 五・一五事件 4. 一・二八事件

問10 1960年代の日本は高度経済成長の最中にあり、大規模なインフラ整備が進められた。1964年の東京オリンピック開催に合わせて開業し、東京と新大阪の間を結んで大量高速輸送を実現した超特急の路線は何か。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 東名高速道路 2. 首都高速道路 3. 名神高速道路 4. 東海道新幹線

問11 第一次世界大戦期、欧州からの化学製品や医薬品などの輸入が途絶えたことを契機に、科学技術の国産化と振興を目指して、国家や財閥の出資により設立された研究機関は何か。この機関は、独自に開発した新技術の実用化を進める中で、のちに多数の関連企業を擁する新興財閥（コンツェルン）へと発展した。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 緯度観測所 2. 伝染病研究所 3. 北里研究所 4. 理化学研究所

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 2 人返しの法	天保の改革を主導した老中水野忠邦は、江戸の治安維持と荒廃した農村の復興（年貢増徴の基盤強化）を目指し、江戸に流入した農民を強制的に故郷の村へ帰そうとする法令を発令した。寛政の改革における旧里帰農令が自発的な帰村を促し旅費などを支給したのに対し、この法令は強制的な帰村を命じた点に特徴がある。
問2	答え 2 二十四組問屋	江戸時代、上方から江戸への物資輸送（南海路）が活発化するなか、輸送の安全確保や事故時の共同補償、運賃の協定などを目的として、17世紀末から18世紀初頭にかけて大坂の間屋たちが結成した連合組織である。これに対抗し、江戸の荷受問屋側も十組問屋を結成して流通の主導権を争った。
問3	答え 1 馬借	中世において、馬の背に荷物を載せて物資の運送を行った運送業者は馬借と呼ばれる。琵琶湖沿岸の坂本や大津などに多く存在し、物資の流通において重要な役割を果たした。彼らは組織的な行動力を持っていたため、徳政一揆（土一揆）の際にはその主力として活動することもあった。なお、牛の背に荷物を載せて運んだ業者は車借や牛借などと呼ばれる。
問4	答え 1 大乘院寺社雑事記	山城国一揆に関する有名な史料は、奈良の興福寺大乘院門跡であった尋尊が記した『大乘院寺社雑事記』である。この日記には、国人や土民が団結して守護大名畠山氏の軍勢を退かせた様子が「下剋上の至り」として生々しく記録されており、当時の社会変動を示す貴重な史料となっている。
問5	答え 2 妙心寺	臨済宗妙心寺派の拠点である妙心寺は、大徳寺などととも「林下」と呼ばれる禅宗諸派の代表的寺院である。幕府の保護と統制を受けた五山・十刹の制外にあり、地方武士や庶民への布教を進めて勢力を拡大した。
問6	答え 1 宋	10世紀後半に趙匡胤によって建国され、中国を統一した王朝。この王朝の商船は、日本が遣唐使を廃止した後の平安時代中期から後期にかけて、大宰府などを通じて日本と活発な私貿易（日宋貿易）を行った。
問7	答え 1 承久の乱	源実朝の暗殺によって源氏の将軍後継が途絶え、幕府と朝廷の緊張が高まりました。1221年、後鳥羽上皇は幕府の打倒を目指して執権の北条義時追討の院宣を下しましたが、幕府側は北条政子の呼びかけのもとで結束し、大軍を京都に送って朝廷軍を破りました。この兵乱により、幕府の朝廷に対する支配力が決定的に強まりました。
問8	答え 1 伊能忠敬	江戸時代後期、ロシアの南下という対外的危機を背景に、幕府は北方の防備と調査を重視した。この状況下で、高橋至時らに天文学を学んだ人物が、幕府の許可と支援を得て蝦夷地（現在の北海道）の沿岸部を測量し、のちに『大日本沿海輿地全図』として完成する精密な地図作成の基礎を築いた。
問9	答え 1 二・二六事件	1936年2月26日、陸軍の皇道派青年将校らが率いる部隊が首相官邸や重臣の私邸を襲撃し、高橋是清や斎藤実らを殺害した。事件は「叛乱軍」として鎮圧されたが、これを機に軍部は政治への介入を強め、広田弘毅内閣のもとで軍部大臣現役武官制が復活するなど、軍国主義化が急速に進むこととなった。
問10	答え 4 東海道新幹線	1964年は東京オリンピックが開催された年であり、これに合わせて東京・大阪間の移動時間を大幅に短縮する高速鉄道が開業した。この路線の開通は、日本の技術力を世界に示すとともに、ビジネスや観光のあり方を大きく変え、高度経済成長を支える大動脈となった。
問11	答え 4 理化学研究所	第一次世界大戦の勃発により、それまでドイツなどに依存していた化学製品や医薬品の輸入が途絶え、日本国内での科学技術研究の必要性が高まった。これを受けて1917年、政府や財閥の出資によって設立されたのが理化学研究所である。同研究所は、ビタミンAの抽出や合成樹脂などの新技術を開発・実用化し、それらを事業化する過程で「理研コンツェルン」と呼ばれる新興財閥を形成した。

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 2 諸白	江戸時代中期以降、摂津国の伊丹や池田、のちには灘などで、麴米と掛け米の両方に精白米を用いる製法による清酒造りが発達した。これにより、それまでの濁り酒に代わって、澄み切った高品質な清酒が大量に生産され、江戸へ送られて人気を博した。
問2	答え 2 良民	律令制下の身分制度は、大きく良民と賤民（五色の賤）に分けられていた。都で雑務に従事する仕丁は、課税対象となる公民、すなわち良民の戸から一定の割合で徴発された。
問3	答え 4 立憲帝政党	自由民権運動の激化に伴い、民権派の自由党や立憲改進黨が結成されると、これらに対抗して政府を支持する勢力も組織化された。1882年、東京日日新聞の福地源一郎らは、天皇主権の憲法制定を主張し、政府の政策を擁護する立場からこの政党を結成した。しかし、政府自体の超然主義的な姿勢や民権派の勢いに押され、同党は翌年に解散へと追い込まれた。
問4	答え 3 考古学	文字記録が存在しない、あるいは極めて限られている先史時代などの歴史を解明するためには、地中から発掘された土器や石器などの遺物、あるいは住居跡や貝塚などの遺構といった物質的資料を分析することが不可欠である。このような物質的資料をもとに過去の人類の歴史や文化を研究する学問を考古学と呼ぶ。これに対し、文字による文献史料を主たる研究対象とするのが文献史学であり、伝承や民俗行事などを対象とするのが民俗学である。
問5	答え 3 高度経済成長	終戦直後の占領期には、都市の食糧難などから一時的に農村へ人口が流入していましたが、1950年代半ばから始まる高度経済成長期に入ると、工業化の進展に伴い地方の農村から大都市圏へ若年労働者を中心に人口が大量に移動しました。これにより、農村部での過疎化と都市部での過密化が深刻な社会問題となりました。
問6	答え 2 今川氏	戦国大名には様々な出自の者が存在する。駿河の守護であった家系からそのまま戦国大名へと成長したのが今川氏であり、同様の例として甲斐の武田氏が挙げられる。これに対し、北条早雲（伊勢宗瑞）のように素浪人から台頭した者や、毛利元就のように在地の領主（国人）から成長した者もあり、出自による分類は戦国大名の性格を理解する上で重要である。
問7	答え 4 官営模範工場	明治政府は、資本主義の育成を目指す殖産興業政策のもと、富岡製糸場や新町屑糸紡績所などの施設を各地に設立した。これらは政府が直接運営し、西洋の近代的な技術や労働管理制度を国内に導入・普及させるための模範としての役割を果たした。のちに、政府の財政難や民間産業の成長に伴い、1880年の概則制定を経て、これらの多くは民間に払い下げられることとなった。
問8	答え 1 帝紀・旧辞	6世紀半ばの欽明天皇期頃に、朝廷において大王（天皇）の系譜を記した「帝紀」と、神話や伝承を記した「旧辞」がまとめられたとされる。これらは、天武天皇の命によって舎人親王や太安万侶らが編纂に関わり、奈良時代に完成した『古事記』や『日本書紀』の原史料となった。蘇我馬子が聖徳太子とともに編纂したとされる『天皇記』や『国記』は、乙巳の変の際に多くが焼失したと伝えられており、これらとは区別して理解する必要がある。
問9	答え 3 大内義弘	足利義満の守護抑圧策の最大の標的となったのが、周防・長門・豊前・筑前・和泉・紀伊の6カ国の守護を兼ね、朝鮮や明との独自交易で巨万の富を築いていた大内義弘であった。義弘は1399年に堺で挙兵した（応永の乱）が、義満の派遣した幕府軍に敗れて討ち死にし、大内氏の勢力は一時的に大きく削減された。
問10	答え 4 評	『日本書紀』には大化の改新の際に「郡」が設置されたと記述されているが、これは後世の編纂時に大宝律令制定後の制度に合わせて書き換えられたものである。藤原京跡などから出土した木簡の分析により、大宝令が施行されるまでは「評」という文字が用いられており、大宝律令の制定によって初めて「郡」に改められたことが明らかになった。このように、文献史料と考古学史料（木簡）の比較によって歴史の実態が解明された好例である。

高校日本史プリント（過去問類似）

日本史B（旧課程の過去問） No.4

名前

得点

/10

問1 田中義一内閣の退陣後、1929年に組織された内閣の首相で、蔵相に井上準之助を起用して金解禁を断行し、外相に幣原喜重郎を起用して協調外交を復活させたものの、軍縮条約の調印をめぐる統帥権干犯問題が惹起され、東京駅で狙撃されて退陣を余儀なくされた人物は誰か。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 田中義一 2. 浜口雄幸 3. 近衛文麿 4. 岡田啓介

問2 第二次世界大戦直後の1945年12月、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）が信教の自由の確立と軍国主義の排除を目的に発令し、国家と神社神道との結びつきを断ち切るために政府による援助や監督を禁止した指令を何というか。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 神道指令 2. 人権指令 3. 財閥解体 4. 公職追放

問3 第一次世界大戦期、ヨーロッパ諸国がアジア市場から後退したことを背景に、日本の軽工業製品はアジア市場へ急速に進出した。この時期、日本の紡績企業が安価な労働力や原料を求めて中国現地に工場を建設し、生産を行う動きが活発化したが、このような中国進出を遂げた日本の紡績資本やその現地工場を総称して何と呼ぶか。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 兌換券 2. 在華紡 3. 金解禁 4. 配給制

問4 大正デモクラシー期の1918年に公布され、それまで官立の帝国大学に限られていた大学の設置主体を公立や私立にも拡張し、早稲田や慶應義塾などの私立専門学校が正式な大学へと昇格する契機となった法令は何か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 学校令 2. 学位令 3. 大学令 4. 教育令

問5 江戸時代の酒造業において、摂津国の伊丹などで生産され、江戸へ送られて「下り酒」として珍重された、麴米と掛け米の双方に精白米を使用する高度な技術によって造られた澄み切った高級な清酒を何と呼ぶか。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 泡盛 2. 諸白 3. 焼酎 4. 清酒

問6 明治時代、フェノロサとともに伝統美術の復興に努めた岡倉天心が、横山大観や下村観山らとともに創設し、日本画の近代化と革新運動を推進した美術研究団体は何か。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 太平洋画会 2. 明治美術会 3. 演劇改良会 4. 日本美術院

問7 19世紀初頭の関東地方では、無宿人や博徒の横行による治安悪化が深刻化していた。これに対処するため、江戸幕府は勘定奉行の配下に新たな役職を設け、国境を越えた広域的な取締りを行わせた。のちにこの役職の活動を補完するため、領主の支配の遠くを超えて近隣の村々を結合させた「寄場組合」が結成されることとなったが、このとき幕府が設置した治安維持のための役職は何か。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 人足寄場差図役 2. 火付盗賊改役 3. 関東取締出役 4. 人足寄場取締役

問8 大正デモクラシー期、都市の中産階級を中心に、衣食住の無駄を省き、合理的で衛生的なライフスタイルを実践しようとする啓発活動が活発化した。洋食の普及や文化住宅の推奨など、近代的なライフスタイルへの転換を促したこの社会運動を何というか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 勤儉貯蓄運動 2. 消費組合運動 3. 地方改良運動 4. 生活改善運動

問9 立憲政友会を組織基盤とする内閣が、中国への強硬外交を展開する中で発生した事件である。関東軍の参謀らが奉天郊外で中国の軍閥を爆殺したものの、国内では真相が隠蔽されてこう呼ばれ、最終的にこの事件の事後処理をめぐる昭和天皇の不興が原因で内閣総辞職に至った。この事件を当時何と呼んだか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 第二次山東出兵 2. 満州某重大事件 3. 第二次上海事変 4. 第一次上海事変

問10 大正期から昭和初期にかけて、植民地支配の放棄を主張する「小日本主義」を唱え、自由主義的な言論活動を展開した『東洋経済新報』の記者・経済評論家で、第二次世界大戦後には首相を務めた人物は誰か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 福田赳夫 2. 石橋湛山 3. 池田勇人 4. 佐藤栄作

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 2 浜口雄幸	田中義一内閣が張作霖爆殺事件の処理をめぐって昭和天皇の不信を買い退陣した後、立憲民政党総裁の浜口雄幸が首相に就任した。浜口内閣は金解禁の断行やロンドン海軍軍縮条約の調印など内政・外交で大きな成果を上げたが、軍縮条約調印に反対する右翼の青年に東京駅で狙撃され、重傷を負ってのちに退陣・死去した。
問2	答え 1 神道指令	第二次世界大戦後の1945年12月、GHQは軍国主義や超国家主義の基盤となった国家神道を廃止するため、政府と神道の分離を命じる指令を出した。これにより、神社に対する公的な援助や監督、学校教育における神道教育などが禁止され、信教の自由が保障されることとなった。明治政府が推進した祭政一致政策や大教宣布の詔による国民教化とは対照的に、国家と宗教の厳格な分離が図られた。
問3	答え 2 在華紡	第一次世界大戦中、ヨーロッパ諸国がアジア市場から後退したため、日本の綿製品の輸出が急増した。これに伴い、日本の紡績資本は中国市場での競争力を維持・強化するため、現地に工場を建設して生産を行うようになった。これを在華紡と呼び、戦後の関税自主権の部分的回復や中国での民族運動（五・三〇運動など）の標的となるなど、大正から昭和期にかけての東アジア情勢に大きな影響を与えた。
問4	答え 3 大学令	1918年に制定されたこの法令は、それまでの帝国大学中心の高等教育制度を改め、公立・私立大学や単科大学の設置を公認した。これにより、大正期から昭和初期にかけて高等教育機関が急増し、学術の発展と大衆化が進んだ。
問5	答え 2 諸白	江戸時代中期以降、摂津国の伊丹や池田、のちには灘などで、麴米と掛け米の両方に精白米を用いる製法による清酒造りが発達した。これにより、それまでの濁り酒に代わって、澄み切った高品質な清酒が大量に生産され、江戸へ送られて人気を博した。
問6	答え 4 日本美術院	岡倉天心は東京美術学校を辞職した後、1898年にこの団体を結成した。西洋画の技法を取り入れつつ、伝統的な日本画に新たな息吹を吹き込む運動を展開し、横山大観や下村観山、菱田春草らが活躍した。
問7	答え 3 関東取締出役	江戸時代後期の関東地方では、細分化された領地（私領・旗本領・幕領など）が複雑に入り組んでおり、無宿人や僧徒が領境を越えて逃亡するため、個別の領主による取締りが困難であった。そこで幕府は1805年、国境を越えて広域的な治安維持を行う関東取締出役を設置した。さらに1827年には、この活動を地域社会側から補完・支援させるため、領主の枠を超えて近隣の村々を連合させた寄場組合（改革組合村）を組織させた。
問8	答え 4 生活改善運動	大正期から昭和初期にかけて、都市化の進展を背景に、従来の因習的な生活習慣を改めて合理的・衛生的な生活を目指す生活改善運動が展開された。この運動は、栄養面から洋食の導入を勧めたり、和洋折衷の文化住宅を推奨したりするなど、人々の衣食住に大きな影響を与えた。
問9	答え 2 満州某重大事件	1928年、国民政府の北伐に伴い北京から撤退する途中の軍閥・張作霖を、関東軍の高級参謀・河本大作らが列車ごと爆破して殺害した。田中義一首相は当初、昭和天皇に対して真相を究明し厳重に処罰すると報告したが、陸軍の強い反対にあって方針を翻し、曖昧な処分で済ませようとした。この不誠実な対応が昭和天皇の激しい怒りを買い、内閣は総辞職に追い込まれた。この事件は当時、軍部への配慮から真相が伏せられ、このように称された。
問10	答え 2 石橋湛山	大正デモクラシー期に『東洋経済新報』の記者・主幹として活躍した石橋湛山は、台湾や朝鮮などの植民地を放棄し、平和的な産業立国を目指す「小日本主義」を提唱した。戦後は政界に入り、1956年に首相となったが、病気のため短期間で退陣した。

高校日本史プリント（過去問類似）

日本史B（旧課程の過去問） No.5

名前

得点

/11

問1 室町時代の1428年、将軍の代替わりなどを契機として、近江の運送業者の蜂起から始まり、徳政（債務破棄）を求めて京都やその周辺地域に波及した、日本史上最初の大規模な土一揆は何か。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 播磨の土一揆 2. 嘉吉の土一揆 3. 文正の土一揆 4. 正長の土一揆

問2 幕末期、藩主の鍋島直正のもとで近代化政策を推進し、日本で初めて実用的な反射炉を築造して鉄製大砲の鑄造に成功するなど、軍事力を急速に高めて明治維新期に雄藩として台頭した藩はどこか。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 佐賀藩 2. 長州藩 3. 薩摩藩 4. 土佐藩

問3 江戸時代、各地で特産物としての繊維産業が発達した。大和国で生産された高級な晒麻と並び、独特のしわ（シボ）を持つことで知られ、現在の新潟県にあたる地域で盛んに生産された麻織物の名称を答えよ。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 越後縮 2. 西陣織 3. 結城紬 4. 桐生織

問4 室町時代から戦国時代にかけて、浄土真宗（一向宗）の寺院や道場を中心に、周囲に濠や土塁を巡らせて形成された自衛的・自治的な都市が各地に現れた。富田林などに代表される、このような都市の形態を何と呼ぶか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 城下町 2. 宿場町 3. 寺内町 4. 門前町

問5 江戸時代初期、徳川家康が朱印状による海外渡航を奨励したことで、東南アジア各地に日本町が形成された。このうち、アユタヤ（シャム）の王室に重用され、現地で傭兵隊長などとして活躍した人物は誰か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 山田長政 2. 田中勝介 3. 支倉常長 4. 浜田弥兵衛

問6 高度経済成長期の日本では、主要な燃料資源が石炭から石油へと急速に移行し、これに伴って国内の炭鉱が次々と閉山に追い込まれるなど、産業構造に劇的な変化が生じた。この一連の燃料転換を何と呼ぶか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. マイカーブーム 2. レジャーブーム 3. エネルギー革命 4. ドーナツ化現象

問7 大正から昭和期にかけて、東北帝国大学などで金属工学の研究を進め、1917年に当時世界最強の永久磁石合金を発明して、日本の材料科学の発展に大きく貢献した学者は誰か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 高峰譲吉 2. 本多光太郎 3. 鈴木梅太郎 4. 北里柴三郎

問8 8世紀前半から半ばにかけて在位し、社会的不安を仏教の力によって鎮めようとして国分寺建立の詔や東大寺大仏造立の詔を出したほか、土地制度の改革として墾田永年私財法を制定した天皇は誰か。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 孝謙天皇 2. 聖武天皇 3. 元正天皇 4. 元明天皇

問9 19世紀初頭の関東地方では、無宿人や博徒の横行による治安悪化が深刻化していた。これに対処するため、江戸幕府は勘定奉行の配下に新たな役職を設け、国境を越えた広域的な取締りを行わせた。のちにこの役職の活動を補完するため、領主の支配の遠くを越えて近隣の村々を結合させた「寄場組合」が結成されることとなったが、このとき幕府が設置した治安維持のための役職は何か。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 人足寄場差図役 2. 火付盗賊改役 3. 関東取締出役 4. 人足寄場取締役

問10 室町時代における日本と朝鮮半島との交流について述べた次の文の空欄【ア】に入る、朝鮮から日本へもたらされた仏教經典の総称として最も適当なものを答えよ。「南北朝合一の前後、九州探題に任じられた今川了俊は、倭寇によって連行された高麗や朝鮮の被虜人（捕虜）を送還し、その見返りとして【ア】の招来を求めた。その後、日朝貿易が本格化すると、【ア】は朝鮮から日本へもたらされる重要な輸出品となった。」（2006年 全国公立入試 類似）

1. 大蔵経 2. 高麗版 3. 儒教書 4. 高麗紙

問11 18世紀初頭の宝永年間に、キリスト教布教のために屋久島に潜入し、捕らえられて江戸に送られたイタリア人宣教師は誰か。新井白石による尋問を受け、その対話は『西洋紀聞』や『采覧異言』の執筆に大きな影響を与えた。（2004年 全国公立入試 類似）

1. ケンペル 2. シーボルト 3. シドッチ 4. フロイス

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 4 正長の土一揆	室町時代の1428年（正長元年）に、近江の馬借の蜂起をきっかけに発生した土一揆。徳政を要求して京都の土倉や酒屋、寺院などを襲撃し、私徳政が行われるなど近畿一帯に大きな影響を与えた。
問2	答え 1 佐賀藩	幕末の肥前国に位置したこの藩は、長崎警備の負担を契機に軍事改革を進めた。藩主の鍋島直正は西洋の科学技術を積極的に導入し、1850年に日本初の実用的な金属溶解炉を築造して鉄製大砲の製造に成功した。この技術力と軍事力を背景に、のちに薩摩藩・長州藩・土佐藩とともに「薩長土肥」と呼ばれる雄藩の一角を占め、明治維新において重要な役割を果たすこととなった。
問3	答え 1 越後縮	江戸時代には農業や手工業の発達に伴い、各地で特色ある特産品が生産された。麻織物の分野では、高級な晒麻として知られる大和国の奈良晒や、独特のしわを持つ越後国の越後縮などが代表的な特産品として流通した。
問4	答え 3 寺内町	浄土真宗（一向宗）の寺院や道場を中心に、周囲に濠や土塁を巡らせて形成された自衛的・自治的な都市は寺内町と呼ばれる。河内国の富田林や摂津国の石山、大和国の今井などがその代表例である。これに対し、伊勢湾に臨む桑名などは港町として発達した。
問5	答え 1 山田長政	徳川家康が朱印船貿易を奨励したことで、東南アジア各地に日本町が形成された。駿河出身の人物である山田長政はシャム（タイ）のアユタヤに渡り、日本人町の頭領として活躍したほか、シャム王室に重用されて官位を授けられた。
問6	答え 3 エネルギー革命	高度経済成長期におけるエネルギー源の主役交代を指す。安価な輸入石油の普及により、石炭から石油への移行が急速に進んだ。これにより石炭産業は衰退し、三池炭鉱争議などの激しい労働争議も発生した。
問7	答え 2 本多光太郎	KS磁石鋼を発明したのは本多光太郎である。彼は東北帝国大学金属材料研究所の初代所長を務め、日本の金属物理学・材料科学の基礎を築いた。なお、同時期に活躍した日本の科学者としては、超短波用アンテナ（八木・宇田アンテナ）を開発した八木秀次や、原子構造の研究で知られる長岡半太郎などが挙げられる。
問8	答え 2 聖武天皇	鎮護国家の思想に基づき、国分寺建立の詔や東大寺大仏造立の詔を出した。また、その治世には墾田永年私財法が制定され、土地制度が大きく転換した。養老律令の施行は、この天皇の退位後である757年（孝謙天皇の時代）に行われた。
問9	答え 3 関東取締出役	江戸時代後期の関東地方では、細分化された領地（私領・旗本領・幕領など）が複雑に入り組んでおり、無宿人や博徒が領境を越えて逃亡するため、個別の領主による取締りが困難であった。そこで幕府は1805年、国境を越えて広域的な治安維持を行う関東取締出役を設置した。さらに1827年には、この活動を地域社会側から補完・支援させるため、領主の枠を超えて近隣の村々を連合させた寄場組合（改革組合村）を組織させた。
問10	答え 1 大蔵経	九州探題の今川了俊は、倭寇によって拉致された高麗・朝鮮の捕虜を送還する交渉を行い、その見返りとして仏教の経典を網羅した大蔵経（一切経）の招来を求めた。日朝貿易が本格化すると、大蔵経は日本の寺院や守護大名の間で強く求められ、朝鮮からの主要な輸入品となった。
問11	答え 3 シドッチ	1708年、イタリア人宣教師のシドッチは、禁教下の日本にキリスト教を布教するため屋久島に潜入したが、捕らえられて江戸の切支丹屋敷に幽閉された。新井白石は彼を尋問し、その世界地理やキリスト教に関する知識を整理して『西洋紀聞』や『采覧異言』を著した。これにより、幕府の知識層における西洋認識が深まることとなった。